

群馬県の子育て支援パスポート事業協賛店舗数は全国8位

- 「子育て支援パスポート事業」は、子育て世帯への経済的負担の軽減や、社会全体で子育て家庭を支えるという機運の醸成を図る目的で作られたものであり、パスポートを事業に協賛する店舗で提示すると、割引やサービス等が受けられる。
- 同事業は、各自治体によって取組開始時期や、事業・パスポートの名称、パスポートの配布対象等が異なる。群馬県では「ぐんまちょい得キッズパスポート（通称：ぐーちょきパスポート）事業」として2007年に開始され、18歳に達して最初の3月31日を迎えるまでの子どもがいる家庭、または、妊娠中の方がいる家庭に、子どもまたは妊婦1人につきパスポート1枚が配布される。
- 群馬県の子育て支援パスポート事業協賛店舗は18年1月31日時点で5555店舗と全国8位であった（図表1）。これは群馬県が、子育て家庭へのサービス等の提供を企業や店舗に積極的に働きかけているためと考えられる。
- また、17年4月から、子育て支援パスポートは全ての都道府県で相互使用が可能となる全国共通展開^(注)が実施されている。群馬県では、すべての協賛店舗で他の都道府県のパスポートを利用できるようになっており、その数は全国4位である（図表2）。
- 「ぐーちょきパスポート」は広く県内に知れ渡っていることから、協賛店舗数は年々増加している（図表3）。群馬県は、19年度までに協賛店舗数6000店舗を目指している。

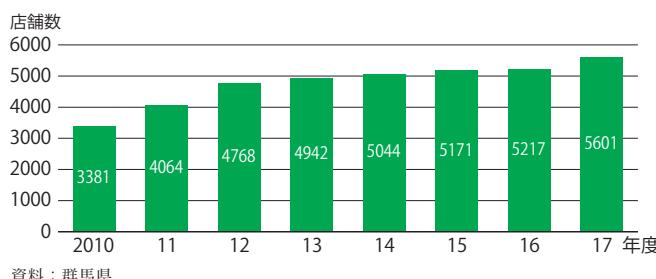
**図表1 子育て支援パスポート事業の協賛店舗数
(上位10都道府県)**

順位	都道府県名	店舗数*
1	福岡県	21,193
2	埼玉県	19,018
3	大阪府	11,351
4	千葉県	7,113
5	広島県	6,658
6	静岡県	6,314
7	茨城県	5,732
8	群馬県	5,555
9	岐阜県	4,815
10	長野県	4,763
全国合計		164,072

*店舗数は2018年1月31日現在のものである。

資料：内閣府「平成29年度『子育て支援パスポート等事業』の協賛店舗等の実態把握及び各自治体アンケート結果」より当研究所作成

図表3 ぐーちょきパスポート事業 協賛店舗数の推移



*「ぐーちょきパスポート」の利用や協賛の詳細は群馬県のサイトをご参照ください。

群馬県結婚・子育て支援ポータルサイト「ぐんまスマイルライフ」 <http://smilelife.pref.gunma.jp>

(注) 全国共通展開に参加している店舗では、他都道府県で発行された子育て支援パスポートでも、その店舗が属する都道府県の子育て支援パスポートと同様の割引やサービスが受けられる。

内閣府や各都道府県は、子育て支援事業への協賛と併せて、各企業・店舗に全国共通展開への参加も呼び掛けている。

(担当：寺谷明佳)